

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度第3回吉川市水道運営委員会
開 催 日 時	令和2年1月31日(金) 午後2時00分から 午後3時15分まで
開 催 場 所	吉川市役所301会議室
出席委員(者)氏名	森田京子会長、齊藤幸男委員、飯嶋啓之委員、飯塚貴利委員 宇野二郎委員、岡田和也委員、戸田馨委員、豊田宇助委員 中島のり子委員
欠席委員(者)氏名	京谷恵子委員
担当課職員職氏名	水道課長兼技術管理者 秋谷裕司、 課長補佐兼庶務係長 岡田忠篤 課長補佐兼施設係長 小島誠治 庶務係 鈴木麻紀子主任、町田直人主任、石井史織主事
会議次第と会議の 公開又は非公開の 別	【次第】 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 市長あいさつ 4. 議 事 (1) 令和2年度吉川市水道事業会計予算について (2) 吉川市水道ビジョン(経営戦略)の策定について (3) その他 5. 閉 会 【公開・非公開】 公開
非公開の理由 (会議を非公開に した場合)	
傍 聴 者 の 数	なし
会 議 資 料 の 名 称	1. 令和2年度吉川市水道事業会計予算(案)概要 2. 吉川市水道ビジョン(経営戦略)(案) 3. 令和2年度吉川市水道運営委員会会議開催予定表 4. 吉川市水道ビジョン(経営戦略)(案)修正案 5. 料金改定を実施した場合のシミュレーションケース 6. 吉川市水道ビジョン(経営戦略)概要版
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録

会議録確認指定者	岡田和也委員 中島のり子委員
その他の必要事項	
審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
事務局	1. 開会
森田会長	2. 会長あいさつ <p>昨年の11月18日には新三郷浄水場の見学会が実施され、貴重な体験をさせていただき感謝申し上げます。新三郷浄水場の岡田場長をはじめ、ご協力いただきました皆様には、この場をお借りして御礼を申し上げ、挨拶とさせていただきます。</p>
市長	3. 市長あいさつ <p>今年度は皆様のお力により、水道イベント、視察、給水訓練など、様々な水道事業を展開できたと感じている。本日は策定の大詰めを迎えている水道ビジョンについて、また令和2年度の予算についてご審議いただき、来年度もしっかりとした事業の推進に向かっていきたいと考えている。委員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます、私からの挨拶とさせていただきます。</p>
森田会長	4. 議事 <p>本日の会議録の署名委員を岡田委員、中島委員にお願いする。 岡田委員、中島委員の2名了承。</p>
事務局	(1) 令和2年度吉川市水道事業会計予算について 【意見・質疑等】 意見・質疑の発言なし。
事務局	(2) 吉川市水道ビジョン（経営戦略）の策定について 事務局及び策定支援業務の受託者である（株）日水コンより説明。 【意見・質疑等】
岡田委員	この後、パブリック・コメントにより市民から意見を聞くとのことであり、吉川市の水道事業について知っていただく良い機会だと思う。それにあたり、資料の概要版の内容について、吉川市の水道事業がどのような状況にあるのかを、もっと分かりやすく示すなど、工夫した方がよい。具体的には現状、課題とそれに対する施策という流れで記載する、また後半に管路の更新についてふれているが、前段では記述がないので、全体的な内容のつながりも含め、工夫した方がよい。

宇野委員	<p>経営戦略（案）の計画期間内の収益的収支、資本的収支について、平成30年度、令和元年度と令和2年度が見込み値のままになっているが、決算、予算が固まっている状況であれば、確定値にすべきではないか。あくまでも試算とはいえ、料金改定率を示している以上、架空の数字ではなく、確定している部分については置き換えるべきである。</p>
事務局	<p>決算が確定しているものは決算値に、予算が確定または予算案として確定しているものに修正させていただく。</p>
宇野委員	<p>料金改定の見直しについては、収支が黒字の段階で改定を行うこととなっている。この場合、市民の立場から見ると、赤字ではないのに料金改定を行うのかという疑問が必ず出てくるので、きちんと説明をする必要がある。これについては、収益的収入の中に長期前受金戻入額が計上されている関係上、収支は黒字となっているが、長期前受金は非資金取引であることから、実質は赤字なので、料金の改定を検討するタイミングに来ているということになる。また、改定にあたっては、費用のどの部分を料金で回収するかなど、正確に見積もる必要がある。</p> <p>次に中・長期的に見た場合に問題となるのが投資の金額だが、ビジョンは現時点で試算できるものという前提条件があつてのものだが、実際に事業を行う際には十分に精査をして、改善策も検討したうえで進めていただきたい。</p> <p>最後に料金体系の見直しの中で重要なポイントとしては、有収水量と給水収益がどうリンクしているかということである。一般的には人口が減少すれば水量も減り、それに伴って収益が減少するという比例するようなイメージがあると思うが、料金体系によっては、将来人口が減っても収益の減少を抑え、安定的に収入を得られることもあるので、十分に検討をしていく必要がある。</p>
事務局	<p>(3) その他について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和元年11月18日の新三郷浄水場見学会について報告 ②令和元年度及び令和2年度の水道運営委員会開催日程について説明
齊藤副会長	<p>5. 開会</p> <p>今年度から委員となられたお二人からは専門的な立場からのご意見をいただき、水道運営委員会も充実した会議となっている。今後ともよろしくお願いを申し上げます、挨拶とさせていただきます。</p> <p>以上で終了。散会。</p>

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和2年 3月31日

署名委員 岡田 和也 (自署)

署名委員 中島 のり子 (自署)